



小児科、救急を  
このまま残して

11月議会 一般質問

節木三千代県議は、12月6日に、①公立・公的病院を守れ ②精神障害者の福祉充実を ③湖東記念病院における事件について一般質問。切実な願いを届け、三日月大造知事に迫りました。

日赤志賀病院など公立・公的病院を守れ



一般質問するふしき県議

ふしき県議は、県内の5つの病院が、厚生労働省の公立・公的病院の再編・統合のリストに挙げられている問題で、知事の考えを質しました。

安倍政権は病床削減をすすめるために、地域医療機能推進機構滋賀病院（大津市）、大津赤十字志賀病院（大津市）、守山市民病院、東近江市立能登川病院、長浜市立湖北病院の再編統合への議論の促進を迫り、2020年9月までに取りまとめるよう県に求めています。

今回の公表された病院では、診療所からの入院患者が減少するという影響がすでに出ています。ふしき県議は、公表を撤回するよう国に求めるとともに、知事が住民の願いにこたえて、地域医療を拡充する立場にたつべきと迫りました。

精神障害者の医療費助成の拡充を

滋賀県の障害者医療費助成の状況

※ ○ 医療費助成あり

滋賀県の福祉医療費助成制度では、知的・身体障害者は、通院・入院とも対象ですが、精神障害者は、精神科の通院のみで、障害者の種別で格差が生まれています。

ふしき県議は、精神障害者も他の障害者同様に他科受診や入院に対して助成するよう求めました。知事は医療費助成に差異があることを認め、「現状を把握のうえ今後どのような制度をつくっていけばいいのか検討していきたい」と答弁しました。

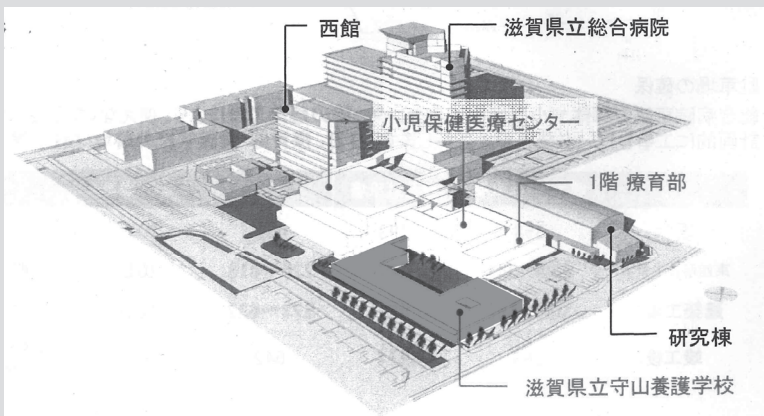
	精神障害者	知的障害者	身体障害者
通院	×	○	○
入院	×	○	○
精神科の通院のみ	○		

県の責任で通学支援を

「中学校にいけるようにお力をお貸しください」場面緘黙症Mさんの知事への手紙

ふしき県議は、場面緘黙（ばめんかんもく）症という精神障害の小学6年生のMさんが、1時間かけて書いた知事への手紙の一部、「中学校にいけるようお力をお貸しください」と、涙ながらに紹介。来年入学する特別支援学校中等部への通学支援を障害の特性に合わせて、県の責任で行うよう求めました。知事は「しっかりと私自身も関与しながら、一緒に考えていきたい」と答弁しました。

小児保健医療センターの整備と一体に  
病弱児が通う「守山養護学校は別棟で」の願いが実現



小児保健医療センター・療育部・守山養護学校の整備イメージ図

県立小児保健医療センターに入院する児童・生徒が通う守山養護学校が 2024年に整備予定の同センターの隣接する場所に別棟で整備する方針が示されました。

これまで保護者・関係者のみなさんでつくる「守山養護学校の教育を守る会」が、「別棟に校舎を」と求めてきたものです。私は、2016年9月議会で、香川県のおとな子ども病院に併設する善通寺養護学校を視察し、取り組みを紹介。守山養護学校を「現在のような別棟で、これまでの教育機能を後退させないで」という保護者の声を届け、実現を求めてきました。（ふしき）

生活相談会をおこなっています。

毎月 第1.3月曜日 午後3～5時まで  
場所：ふしきみちよ事務所 無料・秘密厳守

2019年12月17日 発行：ふしきみちよ事務所  
大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334  
メール [mfushiki@beach.ocn.ne.jp](mailto:mfushiki@beach.ocn.ne.jp)  
ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>

ふしき みちよ

検索